

INCLUSIVE

インクルーシブ教育 最前線

インクルーシブ教育や合理的配慮って何？授業や支援はどう進めればいいの？モデルになるような実践は？
現場の教育実践者が、現場の最前線から、「沖縄県」のインクルーシブ教育について語ります！

EDUCATION

日時 平成27年 8月16日(日) 13:00~16:15

場所 沖縄県男女共同参画センター ているる 1F ホール
沖縄県那覇市西33-11-1

参加費 無料(450名)

対象 どなたでも参加できます

申し込み adoc.event@gmail.com

《件名》に「インクルーシブ教育最前線参加希望」と記載し、《本文》に「氏名」を記載のうえ、上記のメールアドレスに送信してください。
その後、改めての申し込みフォームを返送いたします。

基調講演 1

13:00~13:50

インクルーシブ教育の最前線

株式会社LITALICO執行役員/筑波大学大学院博士課程
野口 晃菜 氏

紹介：小学校講師・杉並区教育ビジョン策定委員などを経て、筑波大学大学院博士課程において、アメリカのインクルーシブ教育の研究に取り組む。現在、株式会社LITALICOの教育事業Leaf (<http://leaf-school.jp/>) にてシニアスーパーバイザーとして、多様なニーズのある子どもたち6000名への教育サービスの質の担保や指導員の育成に携わる。

基調講演 2

14:00~14:30

インクルーシブ教育の実際

ー気になる子どもがクラスの輪に入るときー

NPO法人 ADOC project 理事、琉球リハビリテーション学院
仲間 知穂 氏

紹介：作業療法士「先生が元気に自信を持って教育ができるば、どんな子も健やかに育つ」という理念のもと、保育園や幼稚園、学校への巡回相談を行い、インクルーシブ教育についてのアドバイスを行っている。

シンポジウム 14:45~16:15

司会 県立島尻特別支援学校 校長
大城 政之 氏

パネリスト 「ふつう」の生徒、「当たり前」の教育を
問い合わせ直す交流及び共同学習

名護特別支援学校 教諭
青木 一桂 氏

キミのためにできること
～保育現場の視点から～
ライオンの子保育教育グループ 代表取締役
末広 尚希 氏

野口 晃菜 氏
仲間 知穂 氏

 主催：NPO法人 ADOC project

本事業は、平成26年度 生命保険協会子育て家庭支援団体助成を受けて実施しております。